

# 白菊だより

## 総会・同窓会



第60回同窓会

平成二十九年五月一十八日(日)、第五回代議員総会が午前十一時よりホテルグランドパレス「ダイヤモンドルーム」にて開催されました。当日はさわやかな風が心地よい日和となり、20名の委任状を含む70名の

は19名が新たに加わり総勢71名の代議員の構成となります(本紙11頁に代議員名簿を掲載)。まず、宇佐美理事長より挨拶があり、

白菊会は平成二十五年の一般社団法人移行後、教育奨励募金として母校への寄付や行事への参加を行つてゐる旨の報告がありました。また一九一八年創立した白菊会は来年度百周年を迎へ、白菊だより百周年記念号の発行等にあたり昨年より募金をお願いし、既に六十名を超える皆様よりご協力をいたいたしたこととの報告と御礼を申し上げました。募金は来年まで受け付けていたため引き続きのご協力をお願いしました。

続いて会計担当の金森・室伏両理事より、平成二十八年度の事業報告、会計報告、今年度の事業計画、会計計画の説明があり太田・関西監事によって監査報告が行われました。これについて理事長が決議を求めたところ盛大な拍手により賛成多数で可決されました。

三月三十一日の任期満了に伴い、今年度は19名が新たに加わり総勢71名の代議員の構成となります(本紙11頁に代議員名簿を掲載)。まず、宇佐美理事長より挨拶があり、白菊会は平成二十五年の一般社団法人移行後、教育奨励募金として母校への寄付や行事への参加を行つてゐる旨の報告がありました。また一九一八年創立した白菊会は来年度百周年を迎へ、白菊だより百周年記念号の発行等にあたり昨年より募金をお願いし、既に六十名を超える皆様よりご協力をいたいたしたこととの報告と御礼を申し上げました。募金は来年まで受け付けていたため引き続きのご協力をお願いしました。

次に福原孝明館長先生よりお祝辞を賜り、東京女子学館で培われてきた高い品性について一同改めて拝聴しました。新会員代表による挨拶のあと、校歌と卒業の歌「花はうるわしき」を齊唱しました。田中均小学校校長先生からはユーモア交えたご挨拶と乾杯の御発声を賜り、フランス料理のお食事に移りました。

歓談の合間には、恩師との再会、旧友との対面に沸く場面が幾つも見られました。恒例のカドリールでは福原館長先生を中心

に幅広い世代の皆様が賑やかに参加され、たいへん盛り上がった交流の場は午後三時に閉会となりました。

最後に岡田顧問税理士より白菊会の一般社団法人への移行と公益目的支出計画について改めて説明をいただき、十一時四十分に閉会となりました。

十二時半からは第六十回同窓会が秋山常務理事の司会により開会となりました。参加者は総勢270名となりました。

始めに理事長より、ご来賓、諸先生方、各役員の方々、この春ご卒業の新会員のご紹介がありました。白菊会の活動と来年度百周年を迎えることについての説明とご協力のお願いを呼びかけました。

支部からは湘南支部長の深田清子様と静岡支部長の鈴木麻貴枝様がご出席くださいり、それぞれの活動についてお伝えいただきました。また、大先輩であられる棚橋喜代子様(昭15卒)、土岐マリ子様(昭16卒)がお元気にご出席されるご様子の紹介で場内は和やかな雰囲気に包まれました。

白菊会は本年創立九十九周年を迎えました。会員数は明治二十四年第一回生から二万六千名となりました。白菊会支部は関西、湘南、九州、中部、静岡、ブラジルサンパウロ、フランス・パリに有り、それぞれの地で親睦を深めていらっしゃいます。渋谷区広尾の本部では、十二名の理事が総会同窓会、白菊だより発行、白菊会バザー等の運営にあたっております。また、記念祭、小学校すずかけ教室、中1スクールアイデンティティへの参加、その他観劇会、懇親会、コンサート等を企画し会員の親睦を計り、母校の後援、社会福祉事業への支援を通して、白菊会の目的であります社会文化の発展に寄与すると共に、白菊会の伝統を守り活動致しております。

これまで長い年月栄えて参りましたのも、歴代館長先生始め諸先生方の温かいご支援と会員諸姉皆様のご尽力の賜と厚く御礼を申しあげます。

来年の白菊会百周年に向けてご寄付をお願い致しております。皆様のご協力ご支援を賜ります様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



第60号

平成29年7月20日発行

発行者  
一般社団法人 白菊会  
〒150-0012 渋谷区広尾3-5-22

印刷: 凸版印刷株

ご挨拶

白菊会理事長 昭36卒 宇佐美幸子



## ご挨拶 第14代東京女学館館長・理事長 福原孝明



### ごあいさつ 東京女学館小学校 校長 田中 均



新会員挨拶  
白菊会新会員代表 平29卒 前田 夏綺

本日は、白菊会第六十回同窓会にお招き頂きまして、誠に有難うございます。白菊会の皆様には、日頃より母校の教育活動にご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

今年、新たな取り組みとして本校に入学された生徒の保護者全員と面談を行い、本校への期待などを伺っています。志望動機として、子供のともだちのお母さん、会社の同僚や部下に女学館の卒業生がいて、その卒業生の人柄の良さが語られ、そのような人が学んだ学校に我が子も預けたいと語られ、その度にとても嬉しく誇らしく思っております。卒業生に共通するものは身の振る舞い方や人柄の良さというものです。会社や親同士の交流の場等で、卒業生の女学館時代に身についた責任感、連帯感、細やかな気配り等が周囲から認められています。

このようなお話を伺うと、卒業生の多くが女学館生として白い制服を身にまとつて通学する中で「英國では高貴な人は白を身につける」と語られた意味を体得していったのではないかと思います。本校が教育目標として掲げている「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」の具現化に

通じるものがあり、大変喜ばしいことです。  
東京女学館は新時代の女性の育成を目指し、維新の元勲らの高い志により設立され、皇室とも深い縁をもつて開校された学校としてアイデンティティーを持つて當まれて参りました。そのため、自校の象徴としての校章や校旗を持たない稀有な学校でした。

校章や校旗が制定されたのは、開学から半世紀以上経った昭和18年のことでした。校章は裁縫担当の辻順子先生の考案に基づくもので、菊が用いられたのは開校当初からご用邸を拝借するなど皇室の恩顧を被ることが多くあること、菊の高貴で清純な姿が女学館のイメージにふさわしく、同窓会も白菊会と呼ばれていたことなどが総合されて考案されたようです。以来、胸に輝く菊の校章は大切に守られ受け継がれています。

不安定、不確実、複雑、曖昧の頭文字をとつてVUCAの時代とも呼ばれる現代、21世紀に求められる資質、能力をいかに育てるかという大きな使命が学校に課せられています。女子教育のパイオニアとして変わらず守り続けるものと、時代を捉え取り入れるべきものを、確かに目で見据えて舵取りしてきた本校は、卒業の歌にもある如く「たつ浪、吹く風、あな面白や、あなうれしや」の氣概をもつて教育活動を展開して参ります。

皆様には、来年創立130周年を迎えるが、同時に小学校は90周年を迎えます。小学校の日時計の下には平成10年、伴校長先生の頃にタイムカプセルが埋められました。来年度はそのタイムカプセルを開ける年になります。20年前の子どもたちからどんなメッセージが届くでしょうか。

そしてその先の10年。小学校はいよいよ創立100年という大きな節目を迎えます。今検討している新しい教育課程も、さらにその先も見つめながら過去からのメッセージを受け止めながら、歩みを進めていきたいと思います。

新しい年度になり、子どもたちも学年が上がった学校生活に慣れてきました。長年お勤めいただいた色摩、清水両先生、英語専科としてお勤めいただいた白木原先生がご退職になり、今年度も新たなスタッフを加えてスタートしました。

このところ、新しい学習指導要領やら大學生試の改革やらが話題です。小学校でも平成32年度からスタートする新しい教育課程に向けての検討を始めました。調べてみると、ここ10年間にも小学校の教育課程の編成と実施には、不斷の見直しや検討を加えてきていることがわかります。子どもたちの学習や生活の状況を踏まえるばかりでなく、これから先の時代に必要なものは何か、問い合わせていただきたく、大変嬉しい思っております。そしてお世話になつた先生方や友人達と久しぶりに顔を合わせ、懐かしさとともに母校の温かさを感じております。



この度は、白菊会同窓会にお招きいただきまして誠に有難うございます。新会員を代表し御礼申し上げます。

私達は東京女学館高等学校を卒業し、それぞれが別の道を歩み始めました。今日またこうして一堂に会することができ、大変嬉しく思っております。そしてお世話になつた先生方や友人達と久しぶりに顔を合わせ、懐かしさとともに母校の温かさを感じております。

また、先輩方が築き上げてくださったこの白菊会に新会員として加えていただけることを光榮に思います。これからは、伝統ある白菊会の一員として誇りを持ち、東京女学館で学んだことを糧に日々努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

来年度は東京女学館創立130周年を迎えるが、同時に小学校は90周年を迎えます。小学校の日時計の下には平成10年、伴校長先生の頃にタイムカプセルが埋められました。来年度はそのタイムカプセルを開ける年になります。20年前の子どもたちからどんなメッセージが届くでしょうか。

皆様には、来年創立130周年を迎える母校へのさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日は、誠におめでとうございます。

創立100年という大きな節目を迎えます。今検討している新しい教育課程も、さらにその先も見つめながら過去からのメッセージを受け止めながら、歩みを進めていきたいと思います。

幸せな四十三年でした

元中高家庭科教員 菊地 道子



このたび、43年間お世話になりました東京女子学館中学高等学校での教員生活を終え、定年退職をいたしました。

振り返りますと、大変なこともありますけれども、幸運な年月でした。家庭科の授業をはじめ、生徒のみなさんと過ごした様々な行事、H.R.は本当に楽しい日々でした。作品の締切に間に合わせようと必死に作業に取り組む姿をうれしく見ていました。鰯の手開き、鰯の三枚おろしも手が臭くなると言いながらも一生懸命でした。家庭部は今年創部42年目となり、記念祭の喫茶ELFも昨年は40周年を迎えることができました。記念祭当日は毎年多くの卒業生が訪ねてくださり、お会いできるのが樂しみでした。卒業して何十年も経つのに応援してくださり本当に有難うございます。

中高と白菊会の連絡係として、白菊会館におじやましたこともあります。良い経験をさせていただき感謝しております。日々の生活の中、いろいろな処で卒業生に会うことあります。そんなとき、「すてきな女性」などといつも思います。これが女学館の卒業生ですね。そんな卒業生を育ててきた東

女学館と私

元小学校教諭 昭45卒 色摩 恵美



京女学館で長い間過ごしたことが、私の一番の幸せです。白菊会のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。

元白菊会理事長  
松井明子様をお偲びして

昭29卒 橋本 晴子

前任の三田利子様の後任として昭和五十六年四月より白菊会湘南支部の支部長を八年間お務め下さった松井明子様が昨年十一月十九日にご逝去になりました。

八月一日、万平ホーテルのアプローチ蝉しぐれを聞きながら、会場に入りますと、各学年の方々が笑顔で挨拶を交わされていて、とても賑やかに軽井沢白菊会が始まりました。

たが、幸せな年月でした。家庭科の授業をはじめ、生徒のみなさんと過ごした様々な行事、HRは本当に楽しい日々でした。

に取り組む姿をうれしく見ていました。鰯の手開き、鰯の三枚おろしも手が臭くなる言いながらも一生懸命でした。家庭部は今年創部42年目となり、記念祭の喫茶ELFも昨年は40周年を迎えることができました。記念祭当日は毎年多くの卒業生が訪ねてくださり、お会いできるのが樂しみでした。卒業して何十年も経つのに応援してください本当に有難うございます。

中高と白薔薇会の連絡係として、白薔薇会館におじやましたこともあります。良い経験をさせていただき感謝しております。日々の生活の中、いろいろな処で卒業生に会うことがあります。そんなとき、「すてきな女性」といつも思います。これが女学館の卒業生なのです。そんな卒業生を育ててきた東

いお友達や先生方に恵まれ、勉学にクラブ活動に励み、中学・高校と進み見違える程健康で元気な生徒に変身しました。大学時代にも、大原瑛子先生顧問の中高バドミントンクラブのコーチに迎えて戴きました。卒業後『子ども達の健康』をテーマに幼稚園体育の指導に携わりその経験を生かして母校の小学校に教諭としてご縁を頂きました。それから三十年、無事定年を迎える振り返つてみますと私にとって人生のほとんどが、女学館と共にあったといつても過言ではありません。沢山の子ども達と先生方に支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。白菊会の皆様には、小学校の「すずかけ」の授業でお世話をなつており、これからは私も一緒にさせて頂ければと思つて居ります。

員としても活躍なさつていきました。又「書に大変ご堪能でその作品は女性らしく端正な書をお書きになりました。婦人子供会館でも指導をしていらっしゃいました。松井様をお偲びする時「書」と同様、お年を召しても背筋の「すっ」と伸びたお姿が浮かんできます。この四月二十三日、お二人のお嬢様が松井様に「ゆかり」のある方々をお招きくださり、お写真と作品の前で松井様をお偲びしました。

く八月一日(火)万平ホテル桜の間の予定  
です。お誘いあわせお出かけいただきたく  
ご連絡を心よりお待ちしております。

松井様（昭18卒）は鎌倉の地より渋谷の  
女学館にお通いになり、御結婚後もずっと  
鎌倉に住まわれ、白菊会湘南支部催しのバ  
ザー等では率先してアイデアをお出しにな  
り、見本も自分で作成される等活躍なさい  
ました。本部の理事長としてもご活躍する  
のと平行して「鎌倉婦人子供会館」（地域社  
会の教育や文化福祉の向上に取り組む旧女  
学校女子大学の同窓会会員の集まり）の役  
員としても活躍なさつていきました。又「書」  
に大変ご堪能でその作品は女性らしく端正  
な書をお書きになりました。婦人子供会館  
でも指導をしていらっしゃいました。松井様  
をお偲びする時「書」と同様、お年を召

福原館長先生、田中小学校校長先生にもご臨席賜りました。館長先生からは、「教養」についてお話をあり、その後食となっていました。各学年ごとのテーブルでの話は尽きず、中華料理も堪能して、楽しいひと時を過ごしました。また、ホテルに居合せた卒業生の方が、連絡先を置いて行かれても輪の広がりもありました。

軽井沢白菊会

昭49卒 藤澤潤子



2016.8.1 万平ホテル

恩師からのおたより

卒業生からのおたより

# 支部だより

## 関西支部

昭42卒 幹事一同



関西支部 2017.5.12

木々に囲まれた大阪城が見渡せるホテルニューオータニ大阪の18階で第九十八回関西支部白菊会を開催致しました。

二年ぶりの前支部長金田佳子様、初参加の方二名（お一人は四国からです）を入れまして十四名の方がご参加下さいました。ホテル自慢のフランス料理を頂きながら、一人ずつ近況報告をお聞きし、その都度笑つたり感心したりと有意義で楽しいひとときを過ごしました。今回は「古希」前後の方が殆どでしたが、皆様生き生きと素敵なお毎日を送っていらっしゃいます。

九十八回という長い間、先輩方が大事に

積み重ね育ててこられた支部会に、まだ出席された事のない同窓の皆様、気楽に

参加して頂けることをお待ちしております。

来年の新年会は1月26日に鎌倉由比ヶ浜にて開催予定です。湘南支部の方へは12月

中にご案内をさしあげますが、その他の地域にお住まいの方も大歓迎ですのでご連絡ください。同窓の輪が湘南地域で広がることを願っております。（文責 北原博子）



湘南支部 2017.1.30  
鶴沼フレンチレストラン「名古屋」

九十八回という長い間、先輩方が大事に積み重ね育ててこられた支部会に、まだ出席された事のない同窓の皆様、気楽に参加して頂けることをお待ちしております。

来年の新年会は1月26日に鎌倉由比ヶ浜にて開催予定です。湘南支部の方へは12月中にご案内をさしあげますが、その他の地域にお住まいの方も大歓迎ですのでご連絡ください。同窓の輪が湘南地域で広がることを願っております。（文責 北原博子）

九十八回という長い間、先輩方が大事に積み重ね育ててこられた支部会に、まだ出席された事のない同窓の皆様、気楽に参加して頂けることをお待ちしております。

来年の新年会は1月26日に鎌倉由比ヶ浜にて開催予定です。湘南支部の方へは12月中にご案内をさしあげますが、その他の地域にお住まいの方も大歓迎ですのでご連絡ください。同窓の輪が湘南地域で広がることを願っております。（文責 北原博子）

中部支部 2016.9.26

## 湘南支部

幹事一同

寒さの中にも、春の訪れを予感させる、1月30日、恒例の新年会を開催いたしました。

参加者は昭和29年卒から56年卒までの26人でした。昨年晚秋亡くなられた元支部長で本部でも理事長を務められた松井明子様を偲びながらも、なごやかに時をすごすことができました。

今年も秋に本部のバザーに支部として出

店の予定です。手作り品などを準備します。おしゃべりしながら、ご一緒に手芸・お菓子作りをしませんか？ 藤沢付近までいらしていただける方を大募集中です。

来年の新年会は1月26日に鎌倉由比ヶ浜にて開催予定です。湘南支部の方へは12月

中にご案内をさしあげますが、その他の地域にお住まいの方も大歓迎ですのでご連絡ください。同窓の輪が湘南地域で広がることを願っております。（文責 北原博子）

## 九州支部

昭36卒 片岡 恵子

の方に胸が痛みます。この方達に穏やかな日常が戻る日を祈り、多くの皆様の御支援に御礼申し上げます。

## 熊本地震

昨日4月14日 午後9時26分 後に前震

とされた震度六弱の地震、ドーンと突き上げられガタガタ・ガチャン、咄嗟に隣室の飾り棚に走りガラス戸を閉め、押さえ、激しい揺れの合間にテレビを付け携帯を手にし、掃除機でグラス片を片付けました。

この夜は洋服のままベッドへ。

15日 何度も震度四で揺れる中、食材を確保め料理を作り冷凍庫へ。御飯も冷凍。浴槽に水を張り、パジャマでベッドに。

16日 午前1時25分 ドーン・ガタガタ

ガタ長く激しい揺れ、震度六強の本震。飛び起きて停電の中、手探りするも懐中電灯、ラジオはすでに飛んで無く、探りあてた携帯の明かりで着替え、ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めて外に出、車中泊。車は余震でグラリ、強風でユラリ、一睡もせず朝を迎え家に入つて茫然！あらゆる物が動き、倒れ、割れて足の踏み場もありませんでした。市内がこの有様でしたから、震度七が二度襲つた隣町益城、震度六強と七に見舞われた西原村、大動脈の阿蘇大橋が崩落し孤立した南阿蘇村の復興に何年かかるのかと思わずにはいられません。

猛暑の中、驚く程の人海戦術で助けて下さったボランティアの方々に心から感謝致します。解体の終つた跡地に仮設から戻つてほんやりと陽なたぼっこをしている高齢

## 中部支部

昭50短卒 小林 節子

「お久しぶりでござります」「こんにちは」明るい声が名古屋国際ホテル「銀座」に響きました。9月26日、中部支部白菊会が開かれ、14名（初参加4名）が集いました。

昭30ご卒業の勝田様が昭和の女学館風景や白菊会の写真集をご持参下さり、懐かしさに会話も弾みました。又、愛知での生活

や言葉遣いに困った話には、皆様頷かれていました。

「愛と理想を持ち自らの可能性を存分に開花され、その力を多

くの人と未来の為に役立てられる女性とし

て成長する」という女学館卒業生の生き方を、私もライオンズクラブで活動しておりますが、皆様も実践されて来られた事を知り嬉しく思いました。

女学館での日々が結婚で愛知に飛び込みんだ私を支えてくれた気が致しました。笑顔溢れた会は二次会まで続き、同窓会の素敵さを再確認させて頂いた「ひとつとき」でございました。



## 支部連絡先

- 関西支部  
連絡先 長谷川由利子(昭41卒)
- 湘南支部  
支部長 深田清子(昭48卒)
- 九州支部  
連絡先 殿村博江(昭50卒)
- 中部支部  
支部長 松本多栄子(昭56卒)
- 静岡支部  
支部長 鈴木麻貴枝(昭46卒)
- サンパウロ支部  
支部長 川上久子(昭35卒)
- フランス支部  
支部長 瀧脇千恵子(昭35卒)



フランス支部 2016.11.29  
Cercle de l'Union Interalliée



喫茶カドリール

## サンパウロ支部

昭35卒 川上 久子

## 真紅色のパオ・ブラジル

漸く秋の気配となりました。ブラジルは日本の様に四季の区別は明確でなく、樹木の紅葉や落葉も余りありません。でも花の時期には落下した色取り取りの美しい花の絨毯が地面を覆います。私はそれを拾つては染める、拾つては染めるを繰り返しています。環境保全がテーマだったオリンピック以降、自然志向や植物染色に興味を持つ人が多くなりました。



パオ・ブラジルの花(上)と染めたスカーフ(下)

## フランス支部

昭35卒 瀧脇 千恵子

## 第8回白菊会ヨーロッパ・フランス支部会に寄せて

十一月二十九日は街角のクリスマス・ツ

い農業も波はあつたものの、今ではシェフ達にも信頼をいただいて、フランスでも名が知られる様になりました。何事も諦めず長くやる事は大切だと改めて感じました」会の後、私達は再会を約束し帰路につきました。

この国の自然界の豊かさは目を見張るものがあります。私はそれを拾つては染める、拾つては染めるを繰り返しています。環境保全がテーマだったオリンピック以降、自然志向や植物染色に興味を持つ人が多くなりました。

花や葉などで染める事など考えも及ばないのです。染めてみて優しい色合いに感激するのです。連日違う染材で染めても終わりのない植物群ですが、国名の元になつたパオ・ブラジルは絶滅状態。植林し続けたこの木の心材から真紅色を染められるのは随分先の事でしょう。

私の手元に残る少しの心材で染めた紅色をブラジル人に伝え続けています。

(平成29年4月記)

リーがそぐわない程の小春日和で、テロ事件の直後にも拘らずベルギーから人見(昭51卒)さんが出席され、支部のモアソンさん、山下さん、瀧脇がお迎えしました。欧洲の緊張窮屈な日常、風習や言葉の違いから生じるコミカルな体験など共通する話題に花が咲き、同窓の誼ならではの和やかな集いとなりました。この度は時勢をよそに、美味しい野菜作りに励まれる山下(昭59卒)さんに一筆頂きました。

「バレエ留学でフランスに来てから早や二十五年。現在パリ郊外で日本の野菜を栽培し、パリのフレンチレストランに卸しています。二十年前、まだ日本野菜の入手が困難な頃、採りたての野菜が食べられるならと始めた農業。日本でもやつたことのない農業も波はあつたものの、今ではシェフ達にも信頼をいただいて、フランスでも名が知られる様になりました。何事も諦めず長い間やる事は大切だと改めて感じました」

会の後、私達は再会を約束し帰路につきました。

## 白菊会バザーのお手伝い

昭61卒 田上 敏子

セーラー服を着ていたあの頃、白菊会バザーのお手伝いをする日はずっと先のことと思つておりました。しかし、高校卒業三十年目のその日は、思いのほか早く來た

昨年九月二十五日、白菊会バザーのお手伝いをいたしました。私たちはこのお手伝いを見据えて一年以上前から同期会などを催し、同期生と連絡を取り合つて準備をしておりました。それが功を奏してか、多くの同期生がバザー準備や当日のお手伝いに集まることができました。

バザー前日はどんよりとした曇り空で風が強く、準備に手間取ることもありました。私たち、例年通り福引や、すずかけランジ、お弁当販売、喫茶カドリール、お子様達に大人気のおさかな釣りゲームやキヤンディーレイの販売を担当いたしました。今回はパステル様とコラボレーションし、白菊会バザーだけの限定デザートを企画販売し、大変好評をいただきました。

バザー終了後、私たちはまたの再会を約束し解散いたしました。このお手伝いを通じて友との絆がより深まった気がいたしました。微力ながらも、無事お役目が果たせましたことにホッとしております。

# 卒業生からのおたより

## カドリール

昭24卒 水上 多津子



第60回同窓会でのカドリール

カドリール練習日  
第4水曜日 13:00～ 白菊会館にて



1949年運動会でのカドリール 二宮敏先生(左)



2017.3.17 帝国ホテル インペリアルラウンジ・アクア

一生に一度、高校三年生が体育祭で優雅に踊るカドリール。館長先生はじめ諸先生方の温かいご協力のおかげさまで、今は戦前のご卒業生から白菊会新入会員の皆様に至るまで同窓会で賑やかに参加されるようになりました。厚く御礼を申し上げます。

白菊会館では親睦をかねて月一度練習会を行なっております。音楽に合わせてどうにか体を動かしている内、皆笑顔になつて終わります。未知の方々も共にお茶をして親睦を深めましょう。最近では老化防止にも大変よろしいときしております。

因みに先日亡くなられた同窓生二宮敏先生は度々参加され、会を盛り上げて下さいました。深い感謝と共に心からご冥福をお祈りいたします。

同級生の斎藤美代子様(ブラジル在住)がご寄稿下さいましたので抜粋いたしました。

一生に一度、高校三年生が体育祭で優雅に踊るカドリール。館長先生はじめ諸先生方の温かいご協力のおかげさまで、今は戦前のご卒業生から白菊会新入会員の皆様に至るまで同窓会で賑やかに参加されるようになりました。厚く御礼を申し上げます。

私が二宮敏さんと知り合ったのは彼女が外地から東京女学館中等科に転校してきた時でした。外地生活が長かつたせいか、はきはきとしていてとても活発で積極的な少女でした。

その後私がブラジルに移住してからも、毎年クリスマスと私の誕生日には切り絵、お正月には可愛いカレンダーを送つてくれました。私が一時帰国した時には皆さんでクラス会をしてください温かく迎えてくれたこともありました。彼女は非常に広い心の持ち主でした。

今までには、遠い日本でも電話をすれば声が聞かれるし話ができるということが心の支えになつていました。それが出来なくなりとても残念ですが、天国でゆつくり休んでいることを思うと後に残った友として慰みとなります。

桜の開花には少し早い3月17日、古希同期会を開催致しました。直ぐに分かる様にと敢えて旧姓の名札を付けて会場に入ると一瞬にして半世紀前にタイムスリップ。ウェルカムドリンクで気分もほぐれ、暫し自由にランチタイム。今もお仕事をされている方、ご家族のお世話をされている方、趣味を楽しんでいる方、と様々ですが、大阪・長野・名古屋からも駆けつけて下さり56名が参加。お喋りに花が咲き、和やかで楽しい同期会もアツと言う間に予定時間が過ぎ、半数以上が日比谷公園の松本楼へと流れ、夕方遅く名残惜しみながら別れました。心なごすが、天国でゆつくり休んでいることを思うとむ女学館の同期の皆様に心より感謝申し上げます。次回の幹事も決まり、次なる再会を楽しみにしております。

## 二宮敏さんとの想い出

昭24卒 斎藤 美代子

## 昭和40年卒 古希同期会

幹事一同



## おいしいコーヒーとモカソフト

<http://mikado-coffee.com/>

通販部フリーダイヤル 0120-509-936

直営喫茶店舗 日本橋、軽井沢（3店舗）、上田、鎌倉、渋谷  
昭49年卒

東京都港区六本木三丁目十五番二十一号  
電話03(3404)0020㈹  
<http://azabu-aono.com/>

麻布  
吉澤  
総本舗

贈り物には  
銘菓を

骨島もち  
骨島トヅナガレ  
骨島ヨコ

## 41年卒業生同期会開催

昭41卒 堤 節子



2017.3.4 芝浦「牡丹」

3月4日に、第14回同期会が開催されました。天候にも恵まれ、鈴木美恵子先生にもおいで頂き、総勢65名の賑わいでした。母校にまつわる事や在校中に関わるクイズ（グッズの賞品つき）に、高校生に逆戻りしたかのように大はしゃぎでした。幹事は今回から、定期的に集まっているサークルがすることになり、現在白菊会館を利用しているフラワーアレンジメントが担当しました。母校への寄付もでき、楽しく実り多い同期会となりました。



2016.5.15

五月晴れに恵まれた昨年の五月十五日、母校の食堂にて還暦を祝う会を開催致しました。松尾先生、大村先生、中村先生、石田先生、塙先生に臨席して頂き約九十名が出席しました。懐かしい母校での再会に感激し、暫し学生時代に戻り気分はまるで女子高生のようでした。久しぶりに校舎で過ごす時間は母校の優しい温もりを実感させてくれました。楽しい談笑の後、全員で校歌を齊唱し同級生が奏でるカドリールを聞きながら散会しました。還暦という人生の節目に恩師や多くの同級生と共に祝えたことは、本当に幸せと感謝の気持ちです。先に天国に旅立った友人達もきっとあの場に来てくれていたように思います。これからも女学館の卒業生であるという誇りを忘れず、一日一日を大切に過ごしていきたいと思いを新たに致しました。

ぶりに校舎で過ごす時間は母校の優しい温もりを実感させてくれました。楽しい談笑の後、全員で校歌を齊唱し同級生が奏でるカドリールを余りの晴れ着姿の卒業生が集まり、大変に華やかで楽しい宴となりました。卒業後久し振りに会う仲間は少し大人びて見えたが、話し始めるにあつと言葉間に女学館時代の話や近況報告で盛り上がり、とても楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

朝方の雨も上がり午後には成人式に相応しい好天となつた1月9日、平成27年卒業生の「成人を祝う会」を開催しました。当日は200名余りの晴れ着姿の卒業生が集まり、大変に華やかで楽しい宴となりました。卒業後久し振りに会う仲間は少し大人びて見えたが、話し始めたことが出来ました。



2017.1.9 ホテルニューオータニ

## 還暦を祝う同期会

昭50卒 宮下 道子

## 「成人を祝う会」

平27卒 石岡 由樹

朝方の雨も上がり午後には成人式に相応しい好天となつた1月9日、平成27年卒業生の「成人を祝う会」を開催しました。当日は200名余りの晴れ着姿の卒業生が集まり、大変に華やかで楽しい宴となりました。卒業後久し振りに会う仲間は少し大人びて見えたが、話し始めたことが出来ました。

はぐくむ、大切なことのすべて

**SHIDAX**  
<http://www.shidax.co.jp>



事務機・文具の総合センター

株式会社 奥本いろは堂

広尾本店  
大岡山店  
外商部

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-15  
〒145-0062 東京都大田区北千束1-39-3  
〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-16  
URL <http://www.o-irohado.co.jp>  
E-mail [tolawase@o-irohado.co.jp](mailto:tolawase@o-irohado.co.jp)

☎ 03(3473)2191代  
☎ 03(5731)3226代  
☎ 03(3446)1700代  
FAX 03(3446)2174番

# 平成30年度 東京女学館小学校 入試に関するご案内

平成30年度 第1学年(一般入試)募集要項		平成30年度 第1学年(AO型入試)募集要項	
1. 募集学年・人員	約35名	1. 募集学年・人員	約45名 (うち約3名「国際枠」)
2. 入学志願者の年齢	平成23年4月2日から平成24年4月1日までの出生者	2. 入学志願者の年齢	平成23年4月2日から平成24年4月1日までの出生者
3. 願書配布	平成29年9月3日(日)~9月29日(金)	3. 願書配布	平成29年9月3日(日)~9月29日(金)
4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送	4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送
5. 入学考查	平成29年11月2日(木)~3日(金)のいずれか一日	5. 入学考查	平成29年11月1日(水)
6. 合格発表	平成29年11月3日(金)	6. 合格発表	平成29年11月1日(水)
7. 入学手続	平成29年11月4日(土)	7. 入学手続	平成29年11月2日(木)

## \*学校説明会

日時：平成29年5月25日(木) 午後6時～(約75分)

会場：東京女学館記念講堂

受付・開場：午後5時30分～

●入試に関する問い合わせは、(土)・(日)・(祝日)を除く午前9時から午後3時までにTEL: 03-3400-0874へ連絡ください。

※8月19日(土)・20日(日)の両日、東京国際フォーラムで私立学校展に参加する予定。パネルで学校を紹介しますが、ご質問にもお答えする予定です。

### ●願書・その他の販売についてのお知らせ

平成30年度(2018年度)新入生の入学試験は11月に行います。詳細については9月3日(日)から販売致します入学願書に添付の募集要項をご覧ください。東京女学館法人事務室・小学校事務室でお求めいただけます。(願書一式1部1,000円)

本校の教育をお知りになりたい方は、書籍『東京女学館小学校の教育』“女性リーダーの育成をめざして”(1冊2,500円)や、映像で見る『学校案内DVD』(1本3,000円)でご覧ください。販売時間は土・日・祝日・行事日を除く平日の午前9時から午後4時30分です。

## \*入試説明会

日時：平成29年9月3日(日) 午前10時～12時

会場：東京女学館記念講堂

受付・開場：午前9時～

\*願書販売開始・校内施設見学あり

# 平成30年度 東京女学館中学校 入試に関するご案内

中学入試（一般学級）		中学入試（国際学級）	
第1回	平成30年2月1日(木) 募集30名 4科	帰国生	平成29年12月10日(日) 募集18名
第2回	平成30年2月1日(木) 募集40名 2科（午後入試）		英語・算数・面接または国語・算数・面接 ☆英検準2級以上を取得の場合、希望により英語試験免除
第3回	平成30年2月2日(金) 募集30名 2科（午後入試）	一般生	平成30年2月2日(金) 募集20名 2科（午後入試）
第4回	平成30年2月3日(土) 募集30名 4科		2月2日入試について 一般学級・国際学級それぞれ別の出願になります。 入試問題は一般学級・国際学級共通の出題で、時程も同じです。

## \*学校説明会（一般学級・国際学級）

学校説明会は東京女学館の教育方針・学校生活等をご理解いただく機会です。

\*全ての回にて、全体会終了後、ご希望の方には校内見学・個別相談を行います。

\*第1回、第3回、入試説明会11月18日(土)開催分は予約申込みが必要です。

\*食堂はいずれもご利用いただることはできません。

\*第1回、第3回、入試説明会では授業を見学いただけます。

〔第1回学校説明会〕6月1日(木) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要】

内容：教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

〔第2回学校説明会〕7月19日(水) 13:00～15:00

【予約不要・上履き不要】内容：教育方針・学校生活・入試について・など

〔第3回学校説明会〕9月5日(火) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要】

内容：教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

〔入試説明会〕 11月18日(土) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要】

内容：教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

〔第4回学校説明会〕12月22日(金) 13:00～15:00

【予約不要・上履き不要】内容：教育方針・学校生活・入試について・など

\*一般学級・国際学級共通の全体説明会後、各回とも約20分、国際学級に関する説明会を行います。

## \*オープンスクール

オープンスクールの内容は生徒が企画し、学校生活のご紹介をいたします。  
14:00～14:30まで講堂にて、一日の生活をご紹介いたします。

14:30から各クラブ活動・クラブ体験や模擬授業をご自由にご見学いただけます。ご希望によりインターブリター(生徒の校内案内係)がご案内もいたしますので、お申し出ください。ご家族で、是非ご来校ください。  
(軽食程度になりますが、食堂がご利用いただけます。)

●第1回：6月17日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

●第2回：10月28日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

\*両日とも中学校入試個別相談を実施いたします。

## \*創立129周年記念祭（入試個別相談実施）

●11月11日(土) 11:15～16:30 【予約不要・上履き不要】

●11月12日(日) 9:00～16:30 【予約不要・上履き不要】

## 大学合格状況（平成29年4月）

国公立大学

大学名	H29
東京大学	
一橋大学	1
東京農工大学	1
東京医科歯科大学	
東京藝術大学	
東京外国語大学	1
東京学藝大学	1
東北大学	
千葉大学	1
横浜国立大学	3
埼玉大学	
筑波大学	
埼玉県立大学	
山梨大学	
首都大学東京	2(1)
横浜市立大学	
お茶の水女子大学	
国際教養大学	

大学名	H29
岐阜大学	
電気通信大学	
防衛医科大学校	
金沢美術工芸大学	
東京海洋大学	1
北海道大学	1
秋田大学	1(1)

大学名	H29
中央大学	16(2)
法政大学	28(1)
学習院大学	17
成蹊大学	18(1)
成城大学	24
武蔵大学	3
明治学院大学	31(1)
玉川大学	9
日本大学	29(2)
東洋大学	14
駒澤大学	5
専修大学	1
國學院大學	4
順天堂大学	3(1)
日本医科大学	
東京医科大学	3(1)
東京女子医科大学	6(4)
杏林大学	5(5)
聖マリアンナ医科大学	2(2)
東京歯科大学	2(1)
日本歯科大学	2(1)
北里大学	7
昭和大学	4(2)
東邦大学	9(2)
星葉科大学	2(1)
東京葉科大学	3
明治葉科大学	2

大学名	H29
昭和薬科大学	2
日本赤十字看護大学	
日本獣医生命科学大学	2
麻布大学	2
東京都市大学	4
芝浦工業大学	3(1)
東京電機大学	2
武藏野音楽大学	2
武藏野美術大学	5
多摩美術大学	2
東京造形大学	5
津田塾大学	12(3)
東京女子大学	24
日本女子大学	44(3)
学習院女子大学	6
聖心女子大学	21
白百合女子大学	24
東洋英和女学院大学	21
フェリス女学院大学	17(1)
清泉女子大学	5
同志社大学	1
立命館大学	2
関西学院大学	1

大学名
青山学院大学
学習院大学
北里大学
慶應義塾大学
上智大学
白百合女子大学
成城大学
聖心女子大学
聖マリアンナ医科大学
中央大学
津田塾大学
東京女子大学
東京女子医科大学
東京薬科大学
東京理科大学
東邦大学
成蹊大学
東洋英和女学院大学
日本大学
日本女子大学
日本赤十字看護大学
フェリス女学院大学
法政大学
明治大学
明治葉科大学
立教大学
早稲田大学

( )内の数値は、過年度生の合格者数

## 私立大学

大学名	H29
慶應義塾大学	21(1)
早稻田大学	21
上智大学	27
国際基督教大学	2
東京理科大学	6
立教大学	47(1)
明治大学	39(1)
青山学院大学	35(1)

6月3日（土）中高  
父母の会主催、白菊会  
講堂にてジャーナリスト・文化学園大学客員教  
授の渡邊みどり先生をお招きし、講演会が開催  
されました。東京女学館在校中に育まれた友情  
や、先生との心温まるお話や学生時代からご縁  
のあつた皇后美智子様や皇室のお話を通し、女  
性の人生のあり方を学ばせていただけた有意義  
なひとときとなりました。



## 環太平洋国際模擬国連に参加して

高1F（現高三）木村 優希  
並木 真衣

ご結婚おめでとうございます

三日間は長いようであつという間でした。海洋問題はわれた模擬国連PRIMUNで南アフリカの代表として、Overfishing and Other Threats to the Marine Ecosystemというトピックの会議に参加していました。今回の模擬国連には日本人だけではなく台湾人、韓国人、アメリカ人の生徒の方々も参加していました。そのため、会議は全て英語で行われました。

三日間は長いようであつという間でした。海洋問題はそのためそれぞれの国の意見も様々で、なかなか私たちと馬が合う国を見つけられずに苦戦しました。そして二日目に、ようやく私たちは中国やシンガポール、コスタリカなど計七つの国でグループを組みレゾルーションを作成しました。その中で、私たちは南アフリカ代表として、漁師の教育について書きました。三日目はそれぞれのグループが自分の作ったレゾルーションについてアピールや質疑応答などをして、楽しかったです。

この三日間は本当に良い経験になりました。



## 岡田泰税理士事務所

税理士 岡田 泰

法人決算・確定申告・相続・贈与・会社設立・新規開業から経営・不動産・保険等まで、お気軽にご相談下さい。

TEL(03)6276-6489 / FAX(03)6276-6490

<http://www.z-okada.com/>

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-14-10-303

\*白菊会の顧問税理士です。白菊会会員の方は、お問合せの際、その旨お申し出下さい。各種ご優待させて頂きます。

主な指定校推薦  
(2016年度実績)

大学名
青山学院大学
学習院大学
北里大学
慶應義塾大学
上智大学
白百合女子大学
成城大学
聖心女子大学
聖マリアンナ医科大学
中央大学
津田塾大学
東京女子大学
東京女子医科大学
東京薬科大学
東京理科大学
東邦大学
成蹊大学
東洋英和女学院大学
日本大学
日本女子大学
日本赤十字看護大学
フェリス女学院大学
法政大学
明治大学
明治葉科大学
立教大学
早稲田大学

卒業時姓

(古谷) 吉野加寿子

(菅田) 藤島 恵子

(平岡) 羽部 美紀

(廣嶋) 森崎ふみ子

(島村) 大崎絵梨香

(山田) 佐藤 聖子

(鈴木) 多川麻衣子

(金丸) 森本 直子

(島野) 若木未紗紀

(敬称略) 五月末日現在

# 白菊会活動

## 平成二十八年度活動報告

月日	活動内容
5月29日	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)
7月20日	白菊だより発行
8月1日	軽井沢白菊会
9月25日	白菊会バザー
5月28日	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)
7月20日	白菊だより発行
8月1日	軽井沢白菊会
9月25日	白菊会バザー
10月5日	歌舞伎観劇会
11月5日	母校記念祭 白菊会小バザー
12月19日	クリスマスミニコンサート (白菊会館)
1月25日	母校記念祭 白菊会小バザー
2月28日	高三 小学校すずかけ教室参加 白菊会入会説明会
1月11日	11月11日 10月1日 8月1日 7月20日 5月28日
12月	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)
1月	小学校すずかけ教室参加 歌舞伎観劇会 クリスマスミニコンサート (白菊会館)
2月末	高三 白菊会入会説明会
11月11日	白菊会バザー
10月1日	白菊会バザー
8月1日	軽井沢白菊会
7月20日	白菊だより発行
5月28日	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)

### 平成二十九年度活動予定

#### ◎記念祭



#### ◎白菊会バザー



#### ◎ミニコンサート



#### ◎歌舞伎観劇会



#### 講座のご案内

白菊会館では下記の教室を開いております。  
入会ご希望の方は白菊会へお申し込み下さい。

科目	講 師	曜日 / 時間
		月 謝
習 字	島本 秀代先生 (昭29卒)	第13火曜 / 10:00~12:00
		4,000円
日本舞踊	太田 治子先生 (昭44卒)	第1,3水曜 / 13:00~15:00
		10,000円
キルト	那須加代子先生 (昭49卒)	第1,3木曜 / 13:00~16:00
		5,000円
フラワー アレンジメント	坂田 桂子先生 (昭41卒)	月一回 / 13:00~15:00
		4,000円
人形 (ビスクドール・布人形)	武藤 眞良先生 (昭55卒)	第3火曜 / 10:00~15:00
		6,500円
フランス語	アンヌ・マリ・前島先生	第4水曜 / 12:30~15:00
		1回 3,000円

#### すずかけ教室

毎年一月に小学校の「すずかけ」の授業として昔の学校生活のお話や昔の遊びをお伝えしています。昔のお話では当時の給食や制服のお話を、また遊びとして「あやとり」「おはじき」「お手玉」を児童と一緒に楽しました。

1年生では上手にあやとりを扱う児童がお友達に一生懸命に教えていた。世代を超えての交流は素晴らしい学習の一環であると改めて思いました。



# 白菊会会計報告

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	平成28年度決算 (正味財産増減計算書)		差 異	平成29年度予算 (損益ベース)	平成28年度決算 (貸借対照表)	
	予算額	決算額			科 目	金 額
I. 収入の部					I. 資産の部	
1. 基本財産運用収入	10,000	1,635	△ 8,365	10,000	1. 流動資産	20,535,385
2. 会費収入	11,800,000	11,458,000	△ 342,000	11,900,000	2. 固定資産	
3. 事業収入	4,250,000	4,644,939	394,939	4,500,000	基本財産	500,000
4. 雑収入	550,000	393,411	△ 156,589	400,000	特定資産	70,008,501
5. 寄付金収入	600,000	65,000	△ 535,000	100,000	その他固定資産	48,572,576
当期収入合計	17,210,000	16,562,985	△ 647,015	16,910,000	固定資産合計	119,081,077
					資産合計	139,616,462
II. 支出の部					II. 負債の部	
1. 事業費	12,317,602	11,080,471	△ 1,237,131	12,517,602	1. 流動負債	960,000
2. 管理費	8,889,201	8,783,046	△ 106,155	8,819,201	負債合計	960,000
当期支出合計	21,206,803	19,863,517	△ 1,343,286	21,336,803	III. 正味財産	
正味財産増減額	△ 3,996,803	△ 3,300,532	696,271	△ 4,426,803	1. 正味財産	138,656,462
正味財産期首残高	141,956,994	141,956,994	0	138,656,462	(うち基本財産)	(500,000)
正味財産期末残高	137,960,191	138,656,462	696,271	134,229,659	正味財産合計	138,656,462
					負債及び正味財産合計	139,616,462

会からのお知らせ

義援金へのご協力に  
御礼申し上げます。  
○平成28年熊本地震  
○渋谷区社会福祉協議会  
○読売光と愛の事業団  
○(財)日本障がい者スポーツ  
政策課義援金担当係  
熊本県熊本県健康福祉  
申し上げます。

□平成28年年末寄付  
○平成28年熊本地震  
○104603円  
飯尾美智子  
小磯典子  
松本みどり  
成田千晴\*

○渋谷区社会福祉協議会  
○読売光と愛の事業団  
○(財)日本障がい者スポーツ  
政策課義援金担当係  
熊本県熊本県健康福祉  
申し上げます。

寄付のご報告

法人 中高 小学校

色摩 惠美先生 潤江先生

清水 惠美先生 潤江先生

白木原理沙先生 潤江先生

菊地 道子先生 潤江先生

黒田 道子先生 潤江先生

江村麻里子先生 潤江先生

藤山さわ子先生 潤江先生

横川 道乃先生 潤江先生

秋山陽太郎様 潤江先生

大上美枝子様 潤江先生

木村えり子様 潤江先生

ご退職のお知らせ

謹んで哀悼の意を表します。  
福をお祈り申し上げます。

## 物故会員

物故会員

法人	高妻 和子様	二宮 敏 先生
西須 三郎様	平成29年4月27日	平成29年1月15日
西須 三郎様	平成28年10月	



平成29年4月24日

## 代議員名簿

## 一)逝去のお知らせ

謹んで哀悼の意を表します。  
ご冥福をお祈り申し上げます。

麻生 誠 元理事長・学長

謹んで哀悼の意を表します。  
ご冥福をお祈り申し上げます。

三春 淑子

相良 錦木

笠松 太田

萬喜子 愛子

みどり 三春

寺田 鈴木

渡辺 平岡

藤井 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

諫訪 鈴木

飯田 鈴木

竹内 鈴木

渡辺 鈴木

寺田 鈴木

相羽 鈴木

熊瀬 鈴木

## 白菊会バザー

■ 平成29年10月1日(日) 10:30~15:00

- 中高体育館にて
- バザー券(福引付)400円 入口受付にて販売
- 出店のお申し込みを受け付けております。
- ご寄贈のお願い  
未使用の衣料品・食器・寝具・タオル・食料品(賞味期限にご注意下さい)・手作り品等。
- 〔白菊会館までご持参いただくか宅急便(元払い)にて〕  
お送りください。年間を通して受け付けております。
- お手伝いのお願い  
今年は、昭62卒(高校卒後30年)の方々がお当番です。

## 母校記念祭バザー

■ 平成29年11月11日(土) 11:30~16:00  
11月12日(日) 9:30~16:00

母校記念祭に参加し、バザー・福引を行います。  
皆様お誘い合わせの上どうぞお出かけ下さい。

## 維持費について

当館の維持費は各学年1学級毎に年額1,000円です。

- 卒業後、満60年を経た学年は免除。
- 平成12年3月以降高校卒業、同年4月以降短大入学の学年は卒業時に納入済み。
- 維持費は、毎年4月に各学年の代表が会館又は下記へ納入願います。

三菱東京UFJ銀行 渋谷支店

普通預金 4353746

口座名:一般社団法人 白菊会

### ● 準会員について

東京女学館から転校されてご卒業なさらなかつた方も準会員として白菊会登録が可能になります。

詳細は白菊会へお問い合わせ下さい。

## 白菊会本部役員・退任理事

昭	昭	昭	監	事	昭	白	バ	名	会	理	常	理
49	49	46	44	退	59	43	61	57	51	事	理	事
渡	内	(駒)	(水)	理	(羽)	(佐)	(市)	(大)	(各)	監	事	長
邊	苑	(場)	(上)	事	(佐)	(間)	(川)	(野)	(務)	事	理	長
齊	藤	飯	高	太	高	酒	赤	宮	原	室	宇	理
美	由	由	智	千	野	井	澤	崎	藤	伏	佐	事
恵	美	秀	子	春	高	井	千	育	森	金	美	事
さ	い	ま	す	由	田	井	音	子	由	泰	幸	事
だ	ま	ま	る	里	大	上	由	千	泰	代	子	事
さ	い	ま	す	加	市	の	由	惠	由	由	幸	事
い	ま	ま	る	里	大	の	加	千	泰	泰	子	事
お	ま	ま	る	加	市	の	里	由	由	泰	幸	事
う	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市	の	里	由	泰	泰	幸	事
く	ま	ま	る	加	大	の	加	由	泰	泰	子	事
く	ま	ま	る	加	市							